

豊玉小学校再開第3段階における感染防止対策の重点

- ウイルスを持ち込まない⇒感染予防の第一は、ウイルスが無いことです。そこで、家庭での健康管理と健康観察を今後もよろしく願いいたします。また、昇降口での健康確認も継続して行います。
 - 感染を防ぐ習慣の徹底①⇒手洗いの徹底を行います。入室前や授業前後など、手洗いの習慣をつけて感染予防をします。
 - 感染を防ぐ習慣の徹底②⇒フィジカルディスタンスの立ち位置表示や声かけを続け、感染を防ぐ人との距離感を保つ習慣化を図ります。
 - 感染を防ぐ習慣の徹底③⇒口や目、鼻などの粘膜部位をむやみに触らないことが習慣となるよう声かけをしていきます。
 - 感染を防ぐ習慣の徹底④⇒マスクの使用方法の指導を継続して行います。熱中症にならないように無理をせずマスクを外させます。外したマスクは、ゴムの部分を持ち持参のビニール袋に入れます。マスクを外している時は、人と距離をとり話をしないようにするなどの指導・声かけをしていきます。
- ☆再開する活動等について⇒3週間の経過観察でのウイルスが持ち込まれていないという観点から、校庭遊具や学級文庫等の共同で使う物を、使用前後に手洗いをする事で利用を再開します。遊具は定期的に職員で消毒を行います。
⇒図工や音楽等の専科授業や算数少人数の授業も対面をしない配置や飛沫防止の工夫をして段階的に再開しています。

感染防止対策にご協力ください

通常授業が始まり、学用品や水筒、給食袋等を放課後に取りに来校される方が徐々に増えてきました。以前お知らせしましたように、児童下校後は職員で消毒作業等を行っています。申し訳ありませんが、放課後や土日に忘れ物等を校舎内に取りに来ることは、ご遠慮ください。どうしても、必要な場合は、17時まででしたら電話でご連絡ください。それ以降は留守番設定になってしまいますのでご注意ください。

7月の生活目標 「ものを大切にしましょう」 生活指導部 岡崎 昌之

休校期間が終わって1か月がたちました。フィジカルディスタンスを確認したり、休み時間ごとにしっかり手洗いをしたりと、子どもたちは自分で体調管理に気を付ける意識が身に付いてきています。この習慣を継続しながらも、楽しい学校生活が送れるように生活の仕方を工夫していきたいです。

一斉登校が再開した初日に、警察署の方からお話がありました。休校期間中の小学生の交通事故が大変多かったです。安全な登下校の仕方や横断歩道の渡り方などを見直す良い機会となりました。

7月の生活目標は「ものを大切にしましょう」です。自分の持ち物はもちろん、みんなで使う物も大事に使ってほしいです。ものを大切にできる人は、他人の大切なものや、他人の気持ちも大切に扱えるようになるそうです。今一度きちんと記名がされているか、ご確認をお願いします。

梅雨寒と暑い日の調整が必要です。体調管理にご協力ください！

日によっては、気温が下がる日もあり体調管理が難しいのがこの時季です。気温変化の中でも体調を維持できるよう、学校ではこまめな水分補給と、感染症予防対策を合わせて指導しています。ご家庭でも引き続き、調節できる服装、水筒持参（多めに）、十分な食事と睡眠にご協力ください。

※7月1日、国から贈られたマスクを配布します。

ありがとうございました！

～異動した教職員より～

人なつこい子供たち、コミュニケーションを大切にしてくださる保護者の皆様、常に応援してくださる地域の皆様、アイデアを生かしパワフルに対応する教職員の皆さんに囲まれた6年間でした。ありがとうございました。さらなるご発展をお祈りしております。

前校長 中村 豊

様々なことをぐんぐん吸収し、相手のことを大切にしながら、成長していく豊玉小の子供たちと7年もの間、過ごすことができたことは、大きな宝物になりました。

保護者の皆様や地域の方々には、温かい声をかけていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

前1年担任 赤池 侑子

豊玉小の子供たちは元気に挨拶ができ、一つ一つの事を意欲的に取り組む子が多く素晴らしいと思いました。家庭科では子供たちと一緒に調理実習や裁縫をすることが出来、かけがえのない時間を過ごすことが出来ました。短い間でしたが本当に有難うございました。

前家庭科専科 榎本 喜美

子供たちのために、地域の方、保護者の方が学校と連携して、最善な考えを出してくださる豊玉小学校に7年居させていただき、大変勉強になりました。子供たちからは、教員としての在り方を本当に学ばせていただきました。現在は東京都教職員研修センターという所で勉強しています。月に何度かお邪魔させていただいているので、また皆様にお会いできるのを楽しみにしております。

前6年担任 菊地 良太

